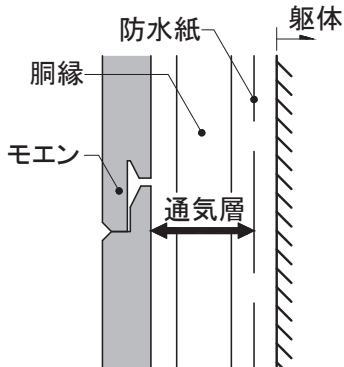


1 モエン標準施工法

1-10 外壁通気構法

3) 通気層の確保と胴縁の種類・厚み



外壁通気構法における通気層の厚みは、12mm以上必要です。

●通気層は7mmあれば空気は流れますが、梅雨などで壁体内の結露水が多い場合に排出しきれないおそれがあり、12mm以上の厚みが必要です。

モエンを留め付ける胴縁の厚みは、15mm以上必要です。

●釘・ビス・留付金具でモエンを胴縁に留め付ける胴縁釘打ち施工や胴縁金具施工は、保持力の確保から厚みを15mm以上確保した木材を選定しご使用ください。

※樹種、厚みについては、「1-13 胴縁下地組み」をご参照ください。

1-11 雨漏りが発生しやすい部位



注意

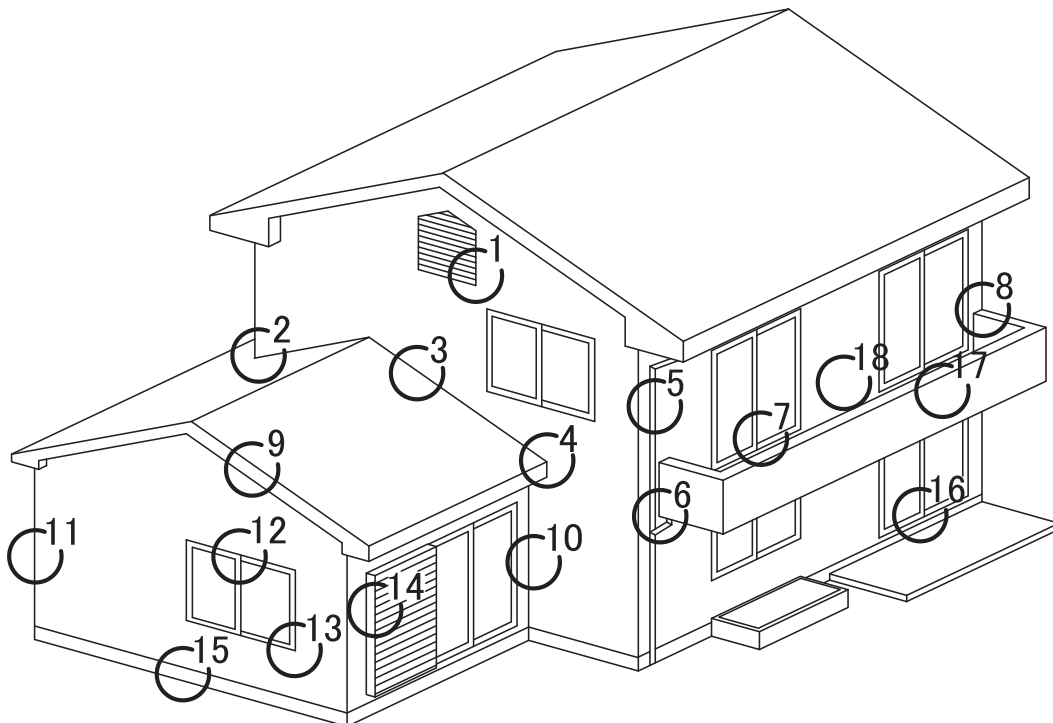
下記に示す部分は雨漏りが発生しやすい部位です。

モエンは一次防水の役割を持っていますが、強風時などは接合部などからモエン裏面に雨水が浸入します。施工の際には必ず防水紙張りの段階から施工納まりに万全を期してください。

下記のような詳細部分においても、

防水紙と防水テープおよびモエンによる二重防水の施工方法で施工することが非常に重要です。

また、壁止まり部など通気層内に施工する水平部材との取り合い部で通気層内に雨水が滞留するおそれがある箇所は、雨水が適切に排出される施工を行ってください。



- | | | |
|-----------------------|-----------------|---------------------|
| 1. 矢切換気ガラの周囲 | 6. ベランダ取り付け部分 | 13. 開口部下側の端部 |
| 2. 外壁出隅と下屋根流れ側の取り合い部分 | 7. ベランダ出入口サッシ下端 | 14. 戸袋取り付け部分 |
| 3. 下屋根流れ側と外壁の取り合い部分 | 8. ベランダ手摺取り付け部分 | 15. 外壁の下部と基礎の取り合い部分 |
| 4. 壁止まり部 | 9. 外壁と軒の取り合い部 | 16. サッシ下端部分 |
| 5. 縦樋つかみ金物埋め込み部分 | 10. 外壁の入隅部分 | 17. ベランダ笠木下端部分 |
| | 11. 外壁の出隅部分 | 18. FRP防水との取り合い部分 |
| | 12. 開口部上枠周辺部分 | |